

3 中央区の文化の特性

中央区は、そこに住み、働き、集ってきた人たちにより築きあげられた、さまざまな文化的な魅力に満ちあふれています。長い歴史や伝統の積重ねの上に、常に新たな文化を生み出し、過去から、現在、そして未来につながるまちとなっています。

中央区の文化振興にあたっては、まずは、そうした豊かな文化をベースとしていくことが必要です。文化特性を知り、見つめ直していくことで、文化を守り継承してだけでなく、その価値を高め、さらには新たな文化を創造していくことが可能になります。

(1) 江戸以来の歴史と伝統

中央区には、江戸開府以来400年にわたって培われてきた歴史と伝統が息づいています。日本橋や浜離宮恩賜庭園などの名所・旧跡、歌舞伎に代表される伝統芸能をはじめ、街並みや生活の中など、さまざまところに刻まれています。

また、古くは江戸時代にまで遡ることができる旧町名は、住居表示の実施により、その多くが町名としては失われてしまいましたが、地域発祥の由来等その歴史を今に伝える貴重な文化資源として区民にも親しまれ、建物や橋梁、駅、公園等の名称に使われています。



日本橋 慶長8年(1603)に徳川家康により架けられ、翌年には五街道の起点とされた。現在の橋は、明治44年(1911)に架けられた19代目の橋で、平成11年(1999)に国の重要文化財に指定された。



木挽町(旧町名) 現在の銀座地区の昭和通り南東に位置していた地域で、江戸城築城の際に多くの木挽職人が住んでいたことから命名された。芝居町としての長い歴史を持ち、今も歌舞伎座が所在している。「木挽町」は、現在でも、通りや病院、飲食店等の名称として使われている。

(2) お祭や盆踊りなどの活発な地域イベント

中央区内では、お祭りや盆踊りをはじめ、町会・自治会、商店会、地元企業等の主催や協力によるイベント等が活発に行われています。こうした地域イベントは、普段地域の活動を行っていない住民や地域で働く人たちにとっても、そのきっかけをつくったり、地域の魅力や愛着心を感じさせ、地域の活性化につながっています。



祭り 中央区内では、神田祭、山王祭、佃祭など多彩な祭りが開催されている(写真は、3年に1度行われる佃祭の大祭)。祭りは、今でもそれぞれの地域において地域活動の源泉になっている。(写真提供:区広報課)



盆踊り 来場者数が7万人を越える大江戸まつり盆踊り大会。毎年7月から8月にかけては、各地域でも盆踊りが行われ、多くの住民たちが参加している。(写真提供:区広報課)

(3) ファッションやショッピング、食文化の中心

銀座は、ファッションやショッピングの中心地として、専門店や百貨店が集積し、海外のブランドショップも数多く進出しており、今なお時代の先端をリードしています。また、食文化では、日本橋の魚河岸から移転した築地市場をはじめ、銀座や日本橋の老舗や多彩な飲食店、月島に連なるもんじゃ店など、さまざまな文化が培われています。



銀座 日本の繁華街の代表的な存在である。洗練された大人の街として活況を呈しており、世界的にもその名を知られている。



海外のブランドショップも多数進出している。



築地市場 都民の台所であり、規模・知名度とも日本を代表する。一般の購買客や見学者も入場でき、観光スポットにもなっている。

(4) 劇場、ホール、美術館・画廊等の集積

中央区には、歌舞伎座、明治座、新橋演舞場などに代表される劇場をはじめ、



歌舞伎座 明治22年(1889)に開設された歌舞伎の殿堂。現在の建物は昭和25年(1950)に竣工され、約2600人を収容できるが、老朽化への対応のため建替えが予定されている。

多くのホール、美術館・画廊等の文化施設が集積しています。古典芸能や演劇、コンサート、絵画、骨董等を楽しむことができる豊かな環境が形成されており、質の高い芸術や美術品に触れる場所や機会が数多く提供されています。



画廊 銀座や京橋を中心に日本で一番画廊が集積している。

(5) 商業、金融、情報及び交通の中心

日本橋は、江戸の商業発祥の地であり、また、銀座周辺も関東大震災後の復興事業以後、特に商業集積が進み、中央区は商業の中心となっています。

また、日本の中央銀行である日本銀行本店が所在するとともに、兜町周辺には東京証券取引所をはじめ多くの証券会社が集まり日本を代表する金融街になっています。同時に、マスコミ各社が本社を設置するなど、中央区は情報の中心



東京証券取引所 日本を代表する証券取引所で、世界的にもニューヨーク、ロンドン証券取引所とともに三大証券取引所として世界経済の中樞を担っている。



東京駅 平和の鐘からのぞむ東京の表玄関、東京駅。中央駅と位置づけられ「上り」「下り」の基点となっている。

としての性格も有しています。

さらに、1日あたり3千を超える発着列車を誇る東京の表玄関、東京駅に接し、江戸時代の五街道の起点であり日本の道路網の始点である日本橋や、内外の大型船が入港する晴海埠頭、東京・成田国際空港への好アクセスを実現する鉄道の発着やバスターミナルとともに、陸海空の交通の玄関口になっています。